

ステーションサービス協議会

第9回定期総会 開催します！

日時 2021年12月14日(火) 14:00~17:00

場所 JR東労組中央本部会議室

昨年の定期総会での発言・議論に
基づき、会社に対して申し入れをし
て、団体交渉を行ってきました！

ステーションサービスで働く中での課題
や問題点を共有して、私たちの労働条件の
改善・向上のためにみんなで議論していき
ます。

去年は、定期総会で出された意見を基に
会社に申し入れをして、団体交渉を行って
きました。安全第一の企業文化をつくるこ
とや、職場で発生する諸問題について議論
してきました。

コロナ禍の中で、組合員・社員の多くが
苦勞し努力しています。しかし、賃金は減
らされて生活は苦しくなっています。

このような時だからこそ、JR東労組に
結集しみんなの意見を出し合い、働きやす
い職場環境と労働条件の向上を目指してい
きましょう！

申
入
り
号

第8回定期総会発言等に基づく申し入れ

提出!!

ステーションサービス協議会は、12月15日に第8回定期総会を開催しまし
た。労働環境改善や安全意識の向上、コロナ禍における業務に対する不安など、
多岐にわたる活発な発言があり、参加者全員で討論を深めることができました。
総会后、幹事で議論を行い、以下の項目を2月5日に会社に対して申し入れを
行いました。



1. 駅遠隔操作システムの導入拡大に伴い業務量が増加するため、制御する線区
を限定し働きがいの向上に努めること。また、限定できない場合は制御駅の要
員体制を見直し、働きがいを向上すること。
2. 駅遠隔操作システムの被制御駅においては、インターフォンによる精算やIC
カード処理が出来ないため、自動精算機を導入し利便性の向上を図ること。ま
た、モバイルSuicaに対応できるシステムを構築し導入すること。
3. 連続して発生したマジックハンドによる取り扱い誤りの原因と背後要因、対
策を明らかにすること。また、全社員（JRからの出向者含む）に対する教育・
訓練を再度実施するとともに、定期的に教育・訓練を実施すること。
4. 列車非常停止装置が扱われた時の取り扱いフローを明らかにすること。また、
全社員（JRからの出向者含む）に対する教育・訓練を再度実施するとともに、
定期的に教育・訓練を実施すること。
5. 安全に対する教育・訓練については、机上教育のほかに現車・現物を活用し
た教育・訓練を実施すること。
6. 運行業務訓練における現場からの補助講師の選出が各支店によって異なるた
め、選出方法について明らかにすること。
7. 主勤務地外勤務は、本人の負担軽減のため2駅までとし、各駅の業務・特情
の把握ができる環境を整備すること。
8. 仮年休制度と休日明示を新たに設け、組合員・社員の生活設計を描きやすく
すること。
9. 制服のワイシャツについては、長袖と半袖の貸与枚数は4枚ずつを基本とし
て計8枚とすること。また、長袖と半袖の内訳は、本人の要望・希望により変
更可能とすること。
10. 社員等が新型コロナウイルスに感染した場合は、社員等に周知すること。ま
た、安心して働ける環境づくりを行うこと。

労働条件の向上と安全風土の確立を実現しよう！

自らの職場の課題・問題点の解決に向けて、みんなで議論しよう!!